草の根技術協力(草の根パートナー型)案件概要表

I. 事業の概要	
1. 対象国名	マダガスカル共和国
2. 案件名	生活改善アプローチを通じた若年女性による栄養改善推進プロジェクト
3. 事業の背景と必要	マダガスカル農村部では慢性的な栄養不良が大変深刻である。この課題に対し、国際農
性	民参加型技術ネットワーク(IFPaT)が持つ生活改善・行動変容アプローチの知見や途
	上国での活動実績を活かし、若年女性に焦点をあて、彼女らが自らの栄養改善のために
	行動できる能力強化、地域でのサポート体制づくりを目指すプロジェクトを実施する。
	加えて、JICA 課題別研修に参加した帰国研修員の協力を得、実施中の JICA 技術協力プ
	ロジェクト「食と栄養改善プロジェクト(PASAN)」と連携をとりながら取り組んでい
	く。これらを通じて、若年女性のエンパワーメントと、将来的な対象地域および周辺地
	域に暮らす 5 歳児未満の栄養改善を目指す。
4. プロジェクト目標	生活改善アプローチを通じて若年女性の栄養改善行動が実践され、栄養改善を支援する
	仕組みが構築される
5. 対象地域	アムルマニア県イメリニマディ市(Imerin'Imady)、イヴォニ市(Ivony)、
	マルスア市(Marosoa)
6. 受益者層	直接受益者:対象農村3市の若年女性(15歳~25歳)合計90名 (各市2グループ
(ターゲットグルー	×15 名×3 市)、同若年女性の栄養改善をサポートする住民 180 名(各市 2 箇所×30
プ)	名×3 市)
	間接受益者:対象農村 3 市の上記以外の若年女性(各市 住民全体の 8% 程度)を含
	む、対象農村 3 市の住民イメリニマディ市住民 12,000 人、イヴォニ市住民 8,000 人、
	マルスア市住民 12,000 人
7. 生み出すべきアウ	<アウトプット>
トプット及び活動	1. 生活改善アプローチを活用した栄養改善を促進する人材が育成される。
	2. 生活改善アプローチを活用した栄養改善の手順が再整備・改善され、手順に沿って
	若年女性が栄養改善行動を実践する。
	3. 若年女性の栄養改善行動を支援するための住民主体のサポート体制が構築される。
	<活動>
	1-1 若年女性の栄養改善活動を支援・指導できるファシリテーターを育成する
	1-2 ファシリテーターが若年女性への支援・指導活動を実施する
	1-3 若年女性を中心とした、栄養改善を実施するためのグループを作成する
	1-4 各グループから他メンバーへの支援を行うリーダーを選出・育成する
	1-5 定期モニタリング会合を通じ、若年女性メンバー同士がピアサポートを行う
	1-6 若年女性が、地域に向けた活動共有を行う。
	1-7 普及員が普及員育成大学の学生に知見を共有する
	2-1 生活改善アプローチを活用した栄養改善ガイドラインを作成する
	2-2 若年女性を対象に、自らの栄養に関心を持つワークショップを実施する

	2-3 栄養改善の重要性や栄養を取り巻く日常生活の改善・技術を学ぶ
	2-4 若年女性自らが生活の現状分析を行い「栄養改善行動計画」を立案する
	2-5 若年女性が「栄養改善行動計画」をもとに、栄養改善活動を実践する。
	2-6 若年女性が PDCA サイクルを回す(3 サイクル/人 以上を目処)
	2-7 生活改善アプローチを活用した栄養改善行動事例集を作成する
	3-1 地域のキーパーソンに、栄養や生活改善アプローチについて学ぶ研修会、
	若年女性の栄養改善の重要性に気づくためのワークショップを行う
	3-2 対象若年女性の家族(男性や男児、義理の両親なども含む)に対して、
	3-1 と同様の研修会、ワークショップを行う
	3-3 コミュニティ・家族が若年女性の栄養改善行動をサポートするための
	行動計画を作成する
	3-4 3-3 の計画を実施する
	3-5 コミュニティ栄養改善サポート委員会の立ち上げを含め、活動が継続する
	ための今後の計画を作成する
8. 実施期間	2025年4月~2028年4月(3年0ヵ月)
9. 事業費概算額	84,420 千円
10. 相手国側実施機	アムルニマニア県栄養局
関(カウンターパー	NGO 草の根開発基金(TFI:Tantsoroka ho an'ny Fampandrosoana Ifotony)、
F)	アムルニマニア県水衛生局、県農業畜産局、県保健局
Ⅱ.団体の概要	
1. 実施団体/指定団	NPO 法人 国際農民参加型技術ネットワーク(IFPaT:イフパット)
体	
2. 主な活動内容	1. 自主事業:人材育成、国際協力セミナー等
	2. JICA 研修受託: 栄養改善、農業機械、生活改善アプローチ等
	3. 専門家派遣:アフリカ、中南米、アジア
	4. JICA 草の根技術協力事業:ベトナム、コスタリカ、エルサルバドル
	·